

各 位

平成 16 年 10 月 26 日

会 社 名 北陸瓦斯株式会社  
 代表者名 取締役社長  
 敦井 榮一  
 コード番号 9537  
 問合せ先 経理グループマネージャー  
 篠原 昭博  
 TEL (025) 245 - 2211

## 固定資産減損会計の早期適用および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、下記のとおり「固定資産の減損に係る会計基準」を平成 17 年 3 月期において早期適用することを決議いたしました。

これに伴い、平成 16 年 5 月 21 日の決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 固定資産の減損に係る会計基準の早期適用について

当社は、財務の健全化を早期に図るため、「固定資産の減損に係る会計基準」を平成 17 年 3 月期において早期適用することとし、当中間期において減損損失 647 百万円を特別損失に計上する予定であります。

##### (1) 減損の対象となる資産および減損見込額

対象資産 新潟県北蒲原郡聖籠町 東港工場用地のうち遊休部分  
 減損見込額 647 百万円

##### (2) 減損損失を認識するに至った経緯

平成 17 年 1 月より本格稼働予定の東港工場については、平成 8 年に用地取得し、以来工場建設を進めてまいりましたが、この間、原料事情の変化等により、当初の建設計画を変更いたしました。この結果、用地の一部が遊休状態となり、また現時点では将来の用途も定まっていないことから、減損対象として減損損失を認識するに至りました。

#### 2. 業績予想の修正

##### (1) 17 年 3 月期中間業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

|                                    | 売上高    | 経常利益 | 中間純利益 |
|------------------------------------|--------|------|-------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成 16 年 5 月 21 日 発表) | 12,332 | 372  | 238   |
| 今回修正予想(B)                          | 12,110 | 190  | 780   |
| 増減額(B - A)                         | 222    | 182  | 541   |
| 増減率(%)                             | 1.8    | 49.0 | 227.7 |
| (参考)<br>前期(平成 16 年 3 月期中間)実績       | 12,620 | 243  | 151   |

(2) 17年3月期通期業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

|                             | 売上高    | 経常利益  | 当期純利益 |
|-----------------------------|--------|-------|-------|
| 前回発表予想(A)<br>(平成16年5月21日発表) | 29,998 | 1,370 | 874   |
| 今回修正予想(B)                   | 29,840 | 1,320 | 190   |
| 増減額(B-A)                    | 158    | 50    | 684   |
| 増減率(%)                      | 0.5    | 3.7   | 78.3  |
| (参考)<br>前期(平成16年3月期)実績      | 29,910 | 1,394 | 523   |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 3円96銭

### 3. 個別業績予想修正の理由

当中間期の業績は、期中を通じて気温が高めに推移したことによる家庭用ガス販売量の落ち込みにより、売上高は前回予想を下回るものの、費用面ではガス生産量の減少による原料費の減少ならびに製造設備の除却費用の大幅な減少などから、経常損失は縮小する見込みであります。

一方、中間純損失は固定資産の減損に係る会計基準の早期適用および7.13水害による災害損失の計上により特別損失723百万円を計上する見込みとなったため、780百万円に修正しております。

また、通期の業績は、下期において原油価格の高騰により原料費の大幅な増加が見込まれることから、経常利益は前回予想を下回る見込みであり、当期純利益についても、中間期に固定資産の減損損失を計上すること等により、190百万円に修正しております。

連結業績予想の修正につきましては、現在策定中であり、見通しがつき次第、公表させていただきます。

なお、10月23日に発生した新潟県中越地震により、当社の供給区域の一部でガス導管の被害が発生いたしました。被害状況につきましては現在調査中であり、これに伴う被害額は上記の予想には織り込まれておりません。

以上